

# 奈良

※2024年春実施の全国公立高校入試情報は、2023年12月1日現在によるものです。

## 1. 日程

[特色選抜等]

●学力検査等

2/16・17

○合格発表

2/22

[一般選抜]

●学力検査等

3/8

○合格発表

3/15

※追検査(特色選抜・一般選抜他)

3/22

## 2. 学力検査

[一般選抜]

国語：50分・50点

数学：50分・50点

英語：50分・50点

理科：50分・50点

社会：50分・50点

<250点満点>

※学力検査の得点、またはその得点に加重配点をした合計点＝検査成績

※一部で加重配点を実施。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり

○国語条件作文あり(例年)

## 3. 調査書

[評定の記載方法]

①2年…5段階(絶対評価)

②3年…1, 2学期総括5段階×2

または 1学期5段階+2学期5段階を合計した点数

①と②を合計(各教科15点満点)

※2年と3年の比率は1:2となる。

[調査書点の算出方法]

3年重視（2年と3年の比率を1：2とした，総合評点を合計）

9教科×15点満点=135点

<135点満点>

※特色・一般選抜とともに，一部の高校で傾斜配点（加重配点）を実施。

※調査書点，または調査書点に加重配点した合計点，特色選抜の体育に関する学科で「特技に関する記録〔体育〕」の得点を加算したものを調査書成績

#### 4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

高校・学科により異なる。

[判定方法]

点数加算方式

原則として，調査書成績と検査成績の合計点が多い者から順に合格とする。

ただし，調査書のその他の記載事項も考慮して，総合的に判定する。

※「調査書の特別な取扱い」

実施する高校は，募集人員中の定めた人数に対して，調査書のその他の記載事項の中で重視する事項を定めて点数化し，調査書成績に加算する。特色選抜・一般選抜ともに実施される。

#### 5. 推薦入学等

##### ■特色選抜

全日制課程の専門学科，総合学科，普通科の一部のコースで実施。

各高校が特色選抜の趣旨を明示し，それに応じた選抜を行う。

面接を実施する学科への出願者は，自己アピール文を提出。

高円芸術の音楽科への出願者は，実技検査受検種目届出票と演奏曲の楽譜を提出。添上のスポーツサイエンス科，大和広陵の生涯スポーツ科への出願には，実技検査受検種目届出票を提出。

[検査内容]

##### ●学力検査

国・数・英（聞き取り含む）の各30分・40点

※加重配点する場合あり。→「備考」参照。

○学校独自検査，面接，実技検査のうちから1つ以上を実施。

※実技検査は体育・芸術に関する学科と山辺の自立支援農業科で実施。

※体育に関する学科…中学校長は「特技に関する記録〔体育〕」を提出する必要がある，それを点数化したものを，調査書成績に加算。

[定員に対する比率]

実施する科・コース…100%

##### ■帰国生徒等特例措置

○法隆寺国際の総合英語科・高取国際の国際コミュニケーション科で、若干名を選抜する。

[日程・検査内容]

2/16 作文・英語・数学…各 40 点

面接

■帰国生徒等特例選抜

○国際の国際科 plus

[日程・検査内容]

2/16・17 作文・英語・数学…各 30 分・40 点

学校独自検査(ライティング)…20 分・20 点

面接

学校独自検査(口頭試問)…30 点

## 6. 備考

出願は 1 校に限る。

特色選抜を実施し合格者数が募集人員に満たなかった学科・コースは、一般選抜を実施するが、出願できるのは特色選抜を受験した者に限られる。特色選抜実施学科・コースを第 1 希望とし、一般選抜の学科・コースを第 2 希望として出願する。

※インフルエンザ等の罹患など、やむを得ない理由で検査を欠席した者で、希望する者に追検査を実施する(磯城野のフードデザイン科を除く)。

追検査で合格した場合、他の合格は無効となる。

[学力検査の加重配点]

■特色選抜

○宇陀，市立一条の外国語科(推薦選抜)…国・数・英×1.5

※市立一条の外国語科(推薦選抜)では、募集人員のうち 20 名は英語を重視した選抜を行う。

■一般選抜

※一般選抜のみで募集を行う高校・学科の加重配点を抜粋。

○高田，奈良北の数理情報科…5 教科×1.2